



月ヶ瀬公民館だより

公益財団法人奈良市生涯学習財団
月ヶ瀬公民館
奈良市月ヶ瀬尾山 2815
電話・FAX:0743-92-0346
発行人:館長 藤田美佳

冬至

師走に入り、この時季らしい気候になりました。当館は、夏季は奈良市の熱中症対策の指定暑熱避難施設「暑さをしのぐために涼しいスペースを一般の方に開放する施設（ひんやりオアシス）」として、ロビーで涼んでいただけるように環境を整えておりました。一方冬季のロビーは、その広さとタイル床の影響で、かなり冷え込みを感じますので、談話や休憩時にくつろいで過ごしていただけるよう、図書室をご活用ください。開館時間中（午前9時～午後5時）はいつでもご利用いただけます。

図書室では、12月23日（火）午後7時から「夜の図書室・クリスマスの絵本を読もう」を開催します。毎月第1金曜日に開催している「夜の図書室」の参加者の協力も得ながら、こどもも大人も一緒にクリスマスの絵本に触れ、なごやかなひとときを過ごしたいと思っています。なお当日は、午後9時まで開館しておりますので、年末年始の読書のために本探しはいかがでしょうか？みなさまのご来館をお待ちしております。それでは、よいお年をお迎えください。



こんな講座がありました！



梅の里学級 11/26館外学習、12/4 クリスマス・コンサート

隔年開催の館外学習は、「紅葉と歴史を訪ねる滋賀の旅」でした。日本遺産「水と暮らしの文化遺産」に指定されている臨済宗永源寺派大本山の永源寺や、安土城築城450年で改装された滋賀県立考古博物館を訪問しました。45人が参加し、錦繡の秋のひとときを楽しみました。

そして翌週は、昨年に続き春日公民館自主グループのジー・ジーズのみなさんにお越しいただき、懐かしの名曲を聴きながら、生演奏を満喫しました。



月ヶ瀬女性学級 12/13



プチ田舎暮らし・月ヶ瀬 しめ縄 12/6

毎年恒例のしめ縄づくりは、人気の講座で、今年も30代～80代の幅広い世代の方々が参加しました。

こだわりの1点に集中する方、複数取り組まれる方それぞれの想いを込めてつくりました。

クリスマス!おはなし会 12/17

講師は月ヶ瀬おはなしの会「だっこ」のみなさんです。クリスマスの絵本の読み聞かせや、手話を用いた赤鼻のトナカイをみんなと一緒に歌ったり、小さなクリスマスツリーづくりを楽しんだりしました。サンタさんからの贈り物もありました！



学ぶ月ヶ瀬・梅物語 11/27, 12/11

月ヶ瀬梅渓保勝会との連携による3回講座です。

① 11/27 初回は、理事長の窪田良蔵さんに「月ヶ瀬の梅の歴史と梅渓保勝会の活動」について解説していただきました。

参加者からは、「月ヶ瀬を紹介する時、曖昧な点が多く、しっかりとした内容を聞きたくて参加しました。最高でした。大満足」、「梅と月ヶ瀬の関係、経過がよくわかり、名勝たる価値を感じました。」などの感想があり、詳しい資料と解説が好評でした。



② 12/11 梅の木の剪定体験 講師は辻井衛さんです。観梅を優先するのか、梅の実採りを優先するのかによる剪定の違いなどを解説していただきました。

③ 2/26 観梅道での写真撮影会 講師:倉家 eto 修司さん ※参加については、公民館にお問い合わせください。

□今後の講座の予定 □

いっしょに遊ぼう 参加申し込み不要、当日公民館にお越しください。

対象は、乳幼児と保護者です。いずれも午前10時~11時 ※開催曜日が異なりますので、注意してください。

1/14(水) 紙芝居 講師:紙芝居作家



2/5(木) ミュージックケアで楽しく遊ぼう 講師:♪メロディ・アリサ♪



図書室だより

移動図書館

※次回は1月16日です。



【今後の予定】

2月13日、3月13日

各回とも金曜日、午後2:50~3:30

■毎月10人の利用がないと、移動図書館は廃止になります。存続のため、ご利用をお願いします。

【移動図書館の利用について】

★1か月、1人10冊まで借りられます。
★市立図書館蔵書のリクエストもできます。

大型紙芝居を依頼することもできます。

★インターネットで予約して、移動図書館で受け取れます。

■市立図書館
貸出券の作り方→



奈良市生涯学習財団

<https://manabunara.jp/>

公民館だよりバックナンバー

施設紹介→

月ヶ瀬公民館→

公民館だより



夜の図書室～クリスマスの絵本を読もう！ 12/23(火)午後7時～8時

参加申し込み不要 対象:奈良市在住・在学の小学生と保護者
二学期終業式の日の夜の開催です。心温まるひとときを過ごしましょう♪



夜の図書室 12/5～読むを語る・読むつながる

本講座は毎月第1金曜日の夜7時～8時30分に集い、本を介して、地域の仲間がゆるやかにつながり、語る会です。

今月のテーマは、クリスマスやお正月の贈り物に選びたい本と、年末年始休暇で読みたい本でした。心が温かくなるような本が多く、集うことのありがたみを感じる時間でした。



次回は、1月9日(金)午後7時～8時30分 ※今月は第2金曜です。

今回は特定のテーマは設けず、東京都目黒区のカフェで開催されている読書会(『読書会のつくりかた』(自費出版))を参考に、それぞれが読みたい本を持参して過ごす形で開催します。お気軽にお越しください。会場は、ONO ONOです。(奇数月は ONOONO、偶数月は公民館)

自動では開かぬ列車や雁渡る
整ひし居間も手狭に冬支度
参道の筈目清し神の留守
冬野菜なかなか進まぬ畠仕事
金柑煮ることことこと時流る
散策のベルの先立ち木の実降る
リハビリの一縷の希望冬のバラ
参道の一葉に見上ぐ大紅葉
空の青熟しきつたる柿一つ
片しぐれ焰を背負ふ不動尊
居眠りの猫を横目に柿を剥く
間引菜を獣の柵の内でひく
赤と黄の絵の具二本目谷もみじ
なり年の柿ヨーグルト作り置く
極月や今年は何を成したかと
まはし飲む一升瓶や新走

ますみ 卓 旅人 朋子 豊美 新哉 知里 ふみ子 和代 節子 かつ野 由姫子 すま

月ヶ瀬俳句会【十一月】